



## 今年度の活動によせて

生活環境学部長 現代G P代表 磯田 則生



今年度から現代G Pの代表となりました磯田です。どうぞよろしくお願ひします。

現代G Pに取り組み始めて2カ年が経過し、6つの活動テーマに沿って講座を開講し、地域から多くのことを学びました。それと共に、正倉院展関連イベントや奈良漬プロジェクトなどを展開し、奈良の活性化につながる多くの経験をさせていただきました。

奈良女子大学生生活環境学部では、大学での教育を地域と密着した形で進めようと地域の方々のお知恵を拝借しながら何とかここまでやってきました。現代G Pは今年度最終年度を迎えますが、大学が地域と連携しながら進める事業は、これからも継続的に取り組まなければなりません。そのための基盤づくりを進めることが重要であり、昨年度にもまして地元の方のご協力を得ながら意見交換を進め、地域の活性化、まちづくりに取り組んでいきたいと思ひます。

## 2007年度の計画

昨年度から、キャリアデザイン・ゼミナールとして現代G P関連の4科目を開講し、より地域と連携した取り組みに興味のある学生を全学的に募り授業を進めています。本年度は内容を一部変更し、さらにカリキュラムの充実、整備を図っています。また、昨年度からアドバンスプログラムとして、奈良市内の商店街、まちづくり団体などと実行委員会を組織した「正倉院展関連イベント」への参加、奈良の伝統的食材を活用し地域活性化を目指す「奈良漬プロジェクト」にも取り組んでいます。そして、奈良町セミナーハウスも引き続き授業やイベントなどで活用し、学生たちの手で整備を進めながら、町家活用の方向性を検討していきたいと考えています。

| テーマ   | 主な科目                                 | その他の取り組み予定   |
|---|--------------------------------------|--|
| 商店街の活性化                                       | 24時間テレビスタッフ体験講座* (前期)                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースを年に3回発行</li> <li>・地域の方を交えた現代G P懇談会を年に3回開催</li> <li>・現代G Pシンポジウムを12月頃に開催</li> <li>・「奈良」にかかわる研究発表会を3月頃に開催</li> </ul> |
| 女性起業家から学ぶ                                     | 女性起業家から学ぶ (前期)                       |  |
| 歴史的な生活・町家から学ぶ<br>ーならまちー                       | 正倉院展と奈良のまちに学ぶ* (前期)<br>奈良町セミナーハウスの活用 |  |
| 住宅地の居住地整備<br>ーきたまちー                           | 歴史的町並みの保存・再生実践講座* (後期)               |  |
| 安全・安心のまちづくり                                   | 安全・安心のまちづくり実践講座* (前期)                |  |
| 歴史的景観の現代的再生                                   | 世界遺産と地域計画 (前期)<br>生活と観光 (後期)         |  |
| アドバンスプログラム<br>(スペースの活用・起業の体験、<br>イベント事業の体験など) | 正倉院展関連イベント<br>奈良漬プロジェクト              |  |

\*キャリアデザイン・ゼミナール

## 日本家政学会関西支部ミニシンポジウムでの発表

4月21日(土)、奈良女子大学記念館にて日本家政学会関西支部総会が開催されました。その中で「古都奈良をフィールドとした地域密着型教育の試み」と題してミニシンポジウムが開催され、現代G Pに関わる教員、また地域懇談委員の方をパネリストとし、現代G Pでのこれまでの活動経緯や、地域から見た大学の取り組み、大学への期待などについて発表、意見交換を行いました。他大学の先生方も多く来られる中で、現代G Pでの取り組みについて広く紹介をすることができました。



## 現代GPシンポジウム「女性が活躍できるまちづくり」

2007年2月18日(土)、現代GPシンポジウム「女性が活躍できるまちづくり」を開催し、県内外から約50名の方にお越しいただきました。シンポジウムでは、タウン誌「うぶすな」の編集長である長田朱美氏の基調講演のほか、奈良市で、起業家、経営者、行政など、各立場で地域と連携した取り組みを実践される女性をパネリストにお呼びし、現代GPを通じた大学・学生の取り組み報告も踏まえた意見交換を行いました。

長田氏からは自ら複数のメディアを発信し、ネットワークの拡大を図っておられる実践例を、パネリストからは女性が活躍するまちづくりの現状や課題についてお話をいただき、参加者一同、活力を得るとともに、各自の取り組みの参考とすることができました。参加学生からは、実践的な授業、取り組みを通じて得られた貴重な経験の報告や、さらに地域と関わる取り組みをしたい、など積極的な意見も聞かれました。



パネルディスカッション



会場の様子



会場の元興寺禅室



発表の様子

## 奈良女子大生による「奈良」にかかわる研究発表会

2007年3月22日(木)、世界遺産・国宝である元興寺のご協力により、禅室をお借りして研究発表会を開催しました。本研究発表会は、多くの学生が「奈良」に関する研究に取り組んでいるため、これらの成果を、調査等でお世話になった皆さまや地域にも還元しより広く知っていただきたいと考え、昨年度から生活環境学部現代GPと文学部なら学プロジェクトが共同で開催しているものです。

当日は、12題の発表、5作品の展示が行われ、約80名の方に来ていただく中で、充実した研究発表会となりました。学生にとっては、学内や学会等での発表機会とは異なり、一般の方にも分かりやすい内容、表現で発表することで、より広く調査・研究内容を知ってもらうための訓練の場ともなったようです。また、会場として元興寺禅室をお借りしたことは、参加者、発表者ともに大変好評でした。

### 地域懇談委員からの声

ホテルサンルート奈良 専務取締役 中野聖子氏

いつもお声かけ頂き、学生の皆さまや先生方とご一緒させて頂けることに感謝しております。現代GPの事業では、多様な立場の人々が同じテーブルを囲んで語り、学び、行動なさっていて、その姿を頼もしく拝見しています。いつもきちんと発表できるだけの成果を上げていらっしゃるところが素晴らしい。見習わなくてはなりません。なんでもやろうと思えばできちゃうのですね。



魅力的なまちには魅力的な人々がいるものです。できればその魅力的な人々の世代や性別や職業が偏っていない方がより一層楽しくて幸せだろうとも感じています。

これからも益々、まちに入り込んで奈良にとってなくてはならない存在になって下さいますようお願い申し上げます。

### 授業を履修した学生の声

生活環境学部人間環境学科4回生 花輪由樹さん

「女性起業家から学ぶ」で知り合った方々は、社会の中で、自分がどのような立場であるかを考えておられました。既存のシステムに依存せずに、自ら手探りで進んでいかれた姿が、人生のロールモデルのようで素敵に思えました。



今自分にできることは、学生という立場で何ができるかを考えることだと思います。この現代GPの取り組みがあったからこそ出会えた思いやつながりを大切に、自分にも起業という道があることをイメージして、これからの活動を頑張っていくつもりです。

## 発行元

奈良女子大学生生活環境学部 現代GP推進室

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 TEL/FAX : 0742-20-3991

E-mail : gp-gendai@cc.nara-wu.ac.jp HP : <http://www.nara-wu.ac.jp/gp/>